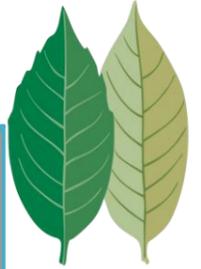
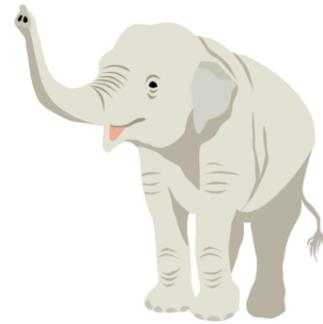


環境基本計画庁内推進委員会からのお知らせ

【令和5年度第1号：令和5年5月31日発行】

令和4年度の取組結果が出ました！！



☆CO₂排出量 **8.0%削減!** 4,732,944kg(28年度) ⇒4,352,050kg(令和4年度)

◆令和4年度は、目標の平成28年度比12.5%削減を達成できませんでした。

☆コピー用紙使用(購入)量 **30.0%削減!** 11,986,050枚(28年度) ⇒8,388,350枚(令和4年度)

◆平成2年度は、目標の11,986,050枚以下を達成しました。

取組結果について

(1) CO₂の排出量

①排出源ごとの内訳

百分率以外の単位はCO₂-kg

| | 電気 | 水道 | 都市ガス | LPガス | 重油 | 灯油 | ガソリン | 軽油 | 合計 |
|-----|-----------|--------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|-----------|
| H28 | 3,491,941 | 17,342 | 865,831 | 36,607 | 231,809 | 14,295 | 71,829 | 3,290 | 4,732,944 |
| R4 | 3,182,467 | 16,703 | 889,795 | 16,761 | 183,144 | 10,381 | 50,853 | 1,946 | 4,352,050 |
| 増減 | -8.9% | -3.7% | 2.8% | -54.2% | -21.0% | -27.4% | -29.2% | -40.9% | -8.0% |

②施設ごとのCO₂排出量削減状況

| 減少した施設 | | 増加した施設 | |
|----------------|--------|-----------------|-------|
| 女性センター | - 3% | 図書館 | - 18% |
| 若葉駅前出張所 | - 35% | 鶴ヶ島第一小学校 | - 1% |
| 東市民センター | - 2% | 新町小学校 | - 30% |
| 南市民センター | - 33% | 杉下小学校 | - 15% |
| 北市民センター・脚折児童館 | - 6% | 長久保小学校 | - 33% |
| 富士見市民センター | - 34% | 西中学校 | - 1% |
| 大橋市民センター・大橋児童館 | - 5% | 学校給食センター | - 2% |
| 西市民センター・西児童館 | - 2% | きいちご | - 48% |
| 農業交流センター | - 9% | 文化財整理室 | - 18% |
| 老人福祉センター | - 21% | 公園 | - 1% |
| 鶴ヶ島海洋センター | - 0.5% | 防犯灯 | - 64% |
| | | 市役所庁舎 | + 8% |
| | | 上広谷児童館 | + 47% |
| | | 鶴ヶ島保育所・発育支援センター | + 3% |
| | | 富士見保育所 | + 22% |
| | | 保健センター | + 25% |
| | | 運動公園管理事務所 | + 28% |
| | | 鶴ヶ島第二小学校 | + 17% |
| | | 栄小学校 | + 25% |
| | | 藤小学校 | + 25% |
| | | 南小学校 | + 23% |
| | | 鶴ヶ島中学校 | + 9% |
| | | 藤中学校 | + 22% |
| | | 富士見中学校 | + 9% |
| | | 南中学校 | + 2% |
| | | 道路照明灯 | + 8% |

【まとめ】

二酸化炭素排出量 平成28年度を基準として、12.5%削減を目標としていましたが、8.0%の削減となり、目標を達成することはできませんでした。

コピー用紙使用量 平成28年度を基準として、同枚数以下を目標としていたところを、30.0%の大幅削減となりました。

目標達成とならなかった二酸化炭素の排出量ですが、令和2年度(6.3%減)、令和3年度(7.5%減)3年連続の減少となりました。また、減少となる施設も大幅に増えました。

この計画期間中に発電における二酸化炭素排出係数は、大きく改善しており、当初は使用量kWh×0.486の係数で計算してきましたが、現在の当市の電気契約の状況に当てはめると高圧(市役所庁舎)の係数が0.434、低圧(その他の施設)の係数が0.364となっています。今の係数に当てはめると全体の削減量は、23.6%減となっており、達成していると考えられることも可能です。

コピー用紙の使用料については、電子決裁システムの導入により30.0パーセント減と大幅減となりました。今後、本稼働によりさらに削減されていきます。

令和5年度から鶴ヶ島市地球にやさしいオフィス率先行動計画は、第3期環境基本計画に内包され、新しい計画となり、目標値も「2030年度の鶴ヶ島市役所の事務事業による温室効果ガス排出量を2013年度比で50%削減を上回ることを目指す」としています。今後も、職員一人一人が省エネの意識をしてできること、身近なことから始めていきましょう。

